

2025 年度 ESDティーチャープログラム 東京会場 開催要項

1. 目的と内容

2015 年に開催された国連持続可能な開発サミットにおいて「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が採択され、その中心が持続可能な開発目標（SDGs）である。日本においても、学習指導要領の前文に「持続可能な社会の創り手」の育成が明記されるなど、持続可能な社会づくりにおいて教育が担う役割には大きなものがある。本プログラムは、持続可能な社会の担い手を育成する教育である ESD（Education for Sustainable Development）を適切に指導できる教員に求められる資質・能力を明らかにし、その力量形成を目的に以下の内容で実施するものである。

（１）SDGs の理解促進、（２）ESD の学習理論、（３）優良実践事例の分析、（４）単元構想案の相互検討と ESD 学習指導案の作成、（５）ESD 学習指導案の相互検討

5 回の研修に参加し、毎回のミニレポートを作成すると共に、ESD 学習指導案を作成した現職教員等には、3 月末に奈良教育大学学長より、「ESDティーチャー」の認定証を授与する。なお、すでに ESDティーチャーを取得し、「ESDマスター」「ESDスペシャリスト」の取得を目指す場合は、併せて（６）ESD カリキュラムマネジメント、（７）カリキュラムマネジメント案の相互検討を受講する。

2. 主催 奈良教育大学 ESD・SDGs センター・近畿 ESD コンソーシアム

3. 共催 公益財団法人 五井平和財団

4. 対象 東京など首都圏の現職教員等 15 名程度

5. 開催日時と研修内容・担当者

研修①（SDGs の理解促進）：6 月 7 日（土）14 時～16 時【オンライン開催】

担当者 奈良教育大学 及川幸彦

研修②（ESD の学習理論）：6 月 21 日（土）14 時～16 時【オンライン開催】

担当者 奈良教育大学 中澤静男・大西浩明

研修③（優良実践事例の分析）：7 月 31 日（木）10 時～12 時

担当者 奈良教育大学 及川幸彦・大西浩明・河野晋也

麗澤中学校・高等学校 瀧村尚也

研修④（単元構想案の相互検討）：7 月 31 日（木）13 時 30 分～16 時 30 分

担当者 奈良教育大学 及川幸彦・大西浩明・河野晋也

大和郡山市立片桐西小学校 中澤哲也

王寺北義務教育学校 藏前拓也

研修⑤（ESD 学習指導案の相互検討）：10 月 19 日（日）10 時～12 時

担当者 奈良教育大学 及川幸彦・大西浩明・河野晋也

奈良女子高等学校 新宮済

奈良市立伏見小学校 圓山裕史

研修⑥（ESD カリキュラムマネジメント）：9 月中旬 19 時～21 時【オンライン開催】

担当者 奈良教育大学 及川幸彦

研修⑦（カリキュラムマネジメント案の相互検討）：10月19日（日）13時30分～16時

担当者 奈良教育大学 及川幸彦・大西浩明・河野晋也
奈良女子高等学校 新宮済
奈良市立伏見小学校 圓山裕史

6. 会場

研修①②：Zoomによるオンライン開催

（欠席された方は、研修③までにオンデマンド視聴をお願いします。）

研修③④：JICA 地球ひろば（〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5）

研修⑤：JICA 地球ひろば（〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5）

研修⑥：Zoomによるオンライン開催

（欠席された方は、研修⑦までにオンデマンド視聴をお願いします。）

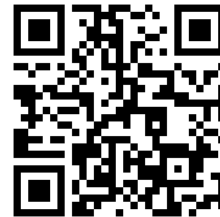
研修⑦：JICA 地球ひろば（〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5）

7. 参加料 無料

8. 参加申し込み 次の申し込みフォーム、QRコードから。

<https://forms.office.com/r/8biD5FiT7E>

5月28日（水）締め切り



8. 問い合わせ先

奈良教育大学教育研究支援課E S D事務担当：西田 k-soumu@nara-edu.ac.jp

TEL 0742-27-9367